

## 専修学校教育の振興方策等に関する調査研究の実施について

平成21年11月11日  
生涯学習政策局長決定

## 1 趣 旨

平成18年に改正された教育基本法では、教育の目標の1つとして「職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うこと」が定められたところであり、我が国における中核的な職業教育機関として発展してきた専修学校の役割は、今後、ますます大きくなるものと考えられる。

平成20年11月に公表された「専修学校の振興に関する検討会議報告」では、専修学校のみでなく学校教育全体を俯瞰した新しい「職業教育」のシステムを形成することと同時に、専修学校の教育内容自体についても、社会からの要請に対応し、より一層充実させていくこと等の必要性が指摘されている。

このような中、各学校種を通じた総合的な視野からの検討として、平成20年12月以降、中央教育審議会において、「学校におけるキャリア教育・職業教育の在り方について」の審議が進められている。

以上の状況等にかんがみ、専修学校制度の目的・役割を踏まえつつ、専修学校固有の課題等への対応を図る観点から、社会の要請に対応した教育内容の充実をはじめ、これからの専修学校教育の振興方策等に関する調査研究を行い、もって今後の施策立案等に資するものとする。

## 2 検討課題

専修学校制度の目的・役割を踏まえつつ、専修学校教育の振興に向けた以下のような課題への対応方策等について検討を行う。

- (1) 教育内容・方法の改善・充実について
- (2) 多様な学習ニーズへの対応について
- (3) 各種制度等における専修学校の取扱いについて
- (4) その他

## 3 実施方法

別紙の有識者等の協力を得て、調査研究を行う。なお、必要に応じてその他の関係者の協力を求めるものとする。

専修学校教育の振興方策等に関する調査研究協力者

※ 敬称略、五十音順

- 相川 順子 社団法人全国高等学校PTA連合会副会長
- 青山 伸悦 日本商工会議所理事・産業政策第一部長
- 小方 直幸 広島大学高等教育研究開発センター教授
- 岡本 比呂志 学校法人中央情報学園理事長・全国専修学校各種学校総連合会常任理事
- 黒田 壽二 金沢工業大学学園長・総長
- 小杉 礼子 独立行政法人労働政策研究・研修機構統括研究員
- 今野 雅裕 政策研究大学院大学教授・学長特任補佐
- 笹 のぶえ 東京都立大学附属高等学校副校長
- 清水 信一 武蔵野東技能高等専修学校校長・全国高等専修学校協会副会長
- 中村 徹 学校法人中村学園副理事長・全国専修学校各種学校総連合会副会長
- 開 敏之 兵庫県教育委員会義務教育課長
- 室井 俊一 大阪府府民文化部私学・大学課長
- 山本 絵里子 専門学校山形V.カレッジ副校長

[ 計 1 3 名 ]